

伊勢市環境会議第4回会議 議事録

編集・発行 伊勢市環境会議事務局（伊勢市環境課）

2013年7月号

会議の内容

と き 平成 25 年 7 月 22 日（月）
19:00～21:00
ところ 伊勢市役所東庁舎 防災スペース
～テーマ～ 「これからの活動について
話し合しましょう」



1. 活動報告について

(1) 7月7日(日) 第18回勢田川七夕大そうじについて

○参加者：（一般参加者） 約 2500 名
（伊勢市環境会議会員） 6 名

○参加された皆さんから以下のとおり、感想やご意見を述べていただきました。

- ・継続することが肝心だと思う。
- ・流域の方だけでなく、さまざまところから参加していただいた。
- ・同じところでたくさんの方がいてもすることがなくなるので、班を細かくわけばどうか。

○アンケート結果については、各自お読みいただき、次回の会議でご意見があればお教えいただくこととなりました。

(2) 7月8日(月) EM 団子の投入について

○参加者：有緝小学校校長、教頭、3年生生徒 99 名、一之木クリーンズ様 4 名、
伊勢市環境会議会員 7 名

○参加された皆さんから以下のとおり、感想やご意見を述べていただきました。

- ・3月から6月の川の様子を撮影した写真を有緝小学校へ届けた。授業で有効に使っていただければと思う。
- ・もうちょっと団子の数があればよかったと思う。
- ・投げ込み方の見本を最初に子どもたちに見せればよかった。
- ・中日新聞の記事がよかった。
- ・遅れてきた生徒がいたが、もう団子がなくなっていた。予備の分を残して置けばよかった。
- ・子どもたちが大きくなったときに、川がきれいになっていて、達成感を感じてもらえたらよいと思う。

○実験中の看板の設置は

→設置場所等検討し、事務局で作成予定です。

○次回は1月頃に実施予定です。

(3) 7月20日(土) お白石持行事奉祝ごみゼロ早朝清掃について

○参加者： (一般参加者) 約500名
(伊勢市環境会議会員) 11名

○ごみの収集量 燃えるごみ350kg、缶・金属類20kg

昨年と時期も範囲も違うため比較はできないが、参加者数は増え、ごみの量は減った。

○参加された皆さんから以下のとおり、感想やご意見を述べていただきました。

- ・親子で参加されている方もいてよかった。
- ・蜂に刺された人がいた。野外で作業をする場合は、救急箱など最低限の準備が必要。
- ・内宮周辺では普段から清掃活動をされていることもあり、ごみが少なかった。
- ・初めての事業であったが、天気もよく成功だったのではないかと思う。

2. 当面の活動について

(1) 水生生物による水質調査について

日時：7月31日(水) 13時30分～15時00分 [雨天時 8月7日(水)]

場所：宮川度会橋下、横輪川上流

○以下のとおり参加者の決定、事務局からの報告を行いました。

参加者：伊勢市環境会議会員より3名

事務局より報告：市内小中学生19名より参加希望がありました。

小学校からの要望もあり、現地集合ではなくマイクロバス2台で送迎することとなりました。

(2) 環境フェアについて

日時：10月13日(日) 10時00分～15時00分

場所：三重県営サンアリーナ

○出展内容とその担当者が決まりました。担当者の方に企画書の提出をお願いしました。

《出展内容》

- ・牛乳パックでブーメラン作り
- ・アクリルたわしづくり
- ・ごみ分別クイズ
- ・環境標語の募集
- ・活動写真展示(勢田川大そうじ、勢田川浄化実験事業)

○以下のとおりご意見をいただきました。

- ・伊勢まつりと日が重なるため、参加したくてもできない。
- ・日程を決める際にほかの行事と調整して欲しい。
- ・参加できる人数が少ないため、環境会議ブースで市職員にも手伝いをして欲しい。

○ごみゼロポスター参加賞について

次回会議までに、案を考えていただくようお願いしました。

3. その他

(1) 環境出前講座について

学校からの依頼が来る前に、授業プランをかためておきたいとのご意見をいただき、担当者と事務局で打ち合わせをする時間を設けることとしました。

(2) 厚生まちづくりの会学習会について

ごみ分別などの環境に関する学習会を厚生まちづくりの会で開きたいとご相談がありました。